SCREEN MEDIA TECHNOLOGY

Truepress 344

4色カラーデジタルオフセット印刷機

Creating a Future in Print

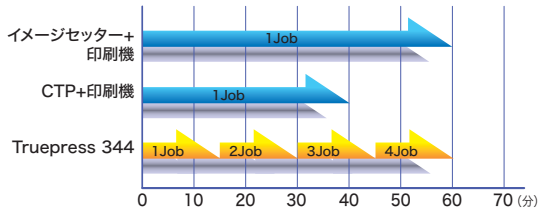
インキ、湿し水の自動調整技術を備えた
コンパクトで高品質な次世代オフセット印刷機

先進性と高い信頼の印刷性能を凝縮したオフセット印刷機

優れた印刷品質と瞬発力

トゥループレス 344は、従来のオフセット印刷機と同じ水有り有版印刷方式により、平滑なインキ盛りを実現。光沢のある美しい印刷物が得られます。また、瞬発力のある刷り出しとスピードによって、4色印刷で1時間あたり4ジョブ（1ジョブあたり500枚印刷）の高生産性を実現しました。

●生産時間の比較（A3、4色、500枚印刷）



様々なジョブにフレキシブル対応※

従来のCMYKプロセスインキや特色インキが使用でき、0.05から0.4mmの紙厚に対応。用紙サイズは、葉書や封筒などの90×148mmから、A3ワイドサイズの340×470mm（印刷有効サイズは330×460mm）まで対応しており、見当マークなどのスペースを含んだ印刷物にも対応しています。

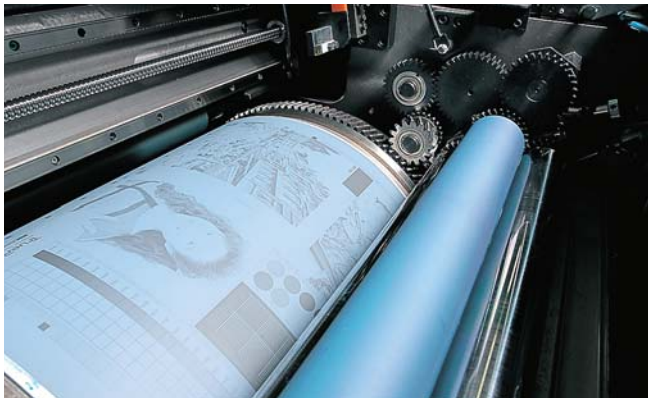
※要求される印刷条件、環境、ご使用になるインキや用紙の種類などにより異なる場合があります。

印刷物全面をCCDインラインセンサーで読み取り

印刷中の印刷物全面をCCDインラインセンサーで読み取り、リアルタイムに解析。その結果に基づいて、インキキーと湿し水量をコントロールするので、印刷物の品質を一定に保てます。

高精度プレートイメージング

高精度なイメージングを可能にする新採用のプロセスレスサーマルプレートを使用。CTPやイメージセッターで培った高精度で高速なプレートローディング技術と、版くわえ機構で一つの版胴上に2版分のプレートを装着し、データを自動でイメージング。



版替え印刷が可能

トゥループレス 344は、指定した版のみを排版、給版、製版できます。例えば、4色印刷のジョブで、シアン、マゼンタ、イエローの版はそのままに、スミ版のみを差し替えて印刷するといったケースにも効率よく対応。

Truepress344（トゥループレス344）はオフセット印刷機に先進のイメージング技術を融合し、インキ、湿し水の自動調整技術TrueFit Advance（トゥルーフィットアドバンス）をプラスしたA3ワイドサイズ対応の4色カラーデジタルオフセット印刷機です。

トゥループレス 344は、当社が培った高度なサーマルCTP技術をはじめ、オリジナル技術を随所に搭載。オフセット印刷機と同じ水有り有版印刷方式で、つややかな印刷品質を実現するとともに、生産性においてもA3 4色 500枚といった小部数の仕事なら1時間に4ジョブの印刷が可能な高い瞬発力をもっています。その上、デジタル印刷機ならではのアドバンテージとして印刷品質を管理するTrueFit Advance の搭載で印刷品質の安定や印刷スキルの軽減、Trueflownetとの連携によるJDF対応、オペレーターの負担を軽減する給排紙自動調整機能などにより印刷準備時間の短縮が図れます。

従来の印刷機の後継機としてもそれ以上の機能をもち、オフセット印刷ビジネスへの参入を計画されている会社にも頼もしい即戦力機としてプリンティング新時代を拓きます。

作業環境の改善に貢献

トゥループレス 344は、新採用のプロセスレスサーマルプレートの使用で、イメージング時にチリやゴミの発生がなく、現像液が不要ですので品質はもちろんのこと、環境にも十分配慮しています。

イージーメンテナンス

シンプルで、メンテナンス性を考慮した胴配置や自動ブランケット洗浄、インキローラー洗浄、水着けローラ洗浄といった自動化機構の搭載により、メンテナンスに掛かる負荷を低減します。

低ランニングコストを実現

水有り印刷のためインキの発熱が抑えられ、水なし印刷と比較して、冷却コストが節約できます。また、デジタル印刷機のネックとなっている感材にかかるコストの問題を解決。プロセスレスサーマルプレートの使用で、低ランニングコストを実現します。

リモートモニタリングシステム

トゥループレス344の稼働状況やトラブル発生時の本体内部の障害情報をサービスセンターへEメールで送信し、保守や定期点検時のダウンタイムを最小限に保つためのサービスです。

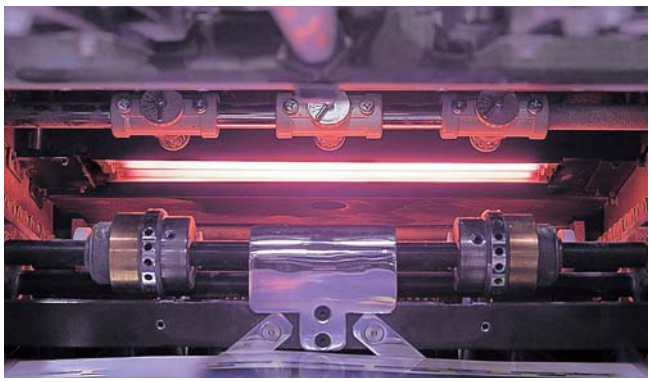
サービスセンターでは、稼働状況や障害情報のデータを分析してデータベース化します。保守や定期点検時にこれらの情報を利用して、トゥループレス344を最良の状態に保ちます。

コンパクト設計

ボディフレームは、従来の印刷機と同じく頑丈で、剛性に優れた鋳物を使用。風格あるフォルムを備えたデジタル印刷機でありながら、独自の機構を採用し、コンパクト設計を実現。A3カラーオフセット印刷機の導入を検討しつつも、設置スペース確保でお悩みの会社に、トゥループレス 344をお勧めします。

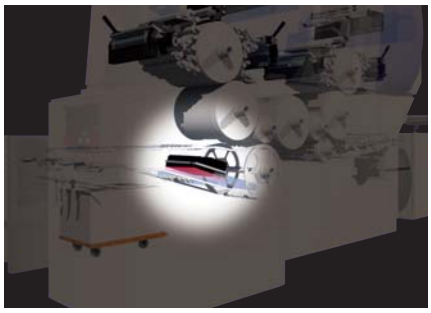
乾燥時間の短縮に貢献

IR乾燥装置（オプション）の装着は、印刷物の乾燥時間の短縮の手助けをします。表面の印刷の後、裏面印刷までの時間を短縮したり、排紙棒積み量が向上します。

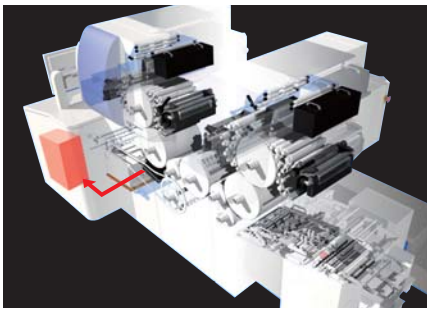


TrueFit Advanceが高品質をリアルタイムにサポートします

高機能やサポートシステムで快適な操作性を実現

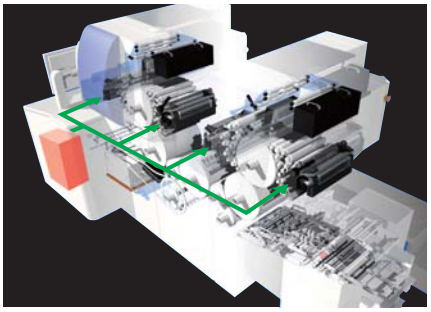


1 印刷物全体の濃度を CCD インラインセンサーが読み取ります

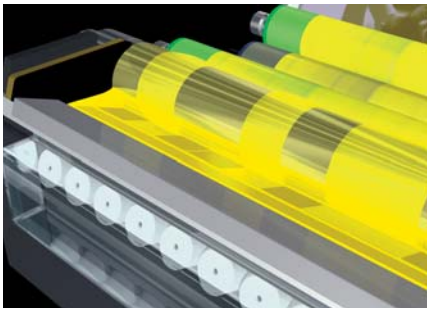


2 TrueFit Advance がリアルタイムにモニタリング

3 目標濃度と現状濃度を比較し、最適なインキ量と湿し水量を判断します

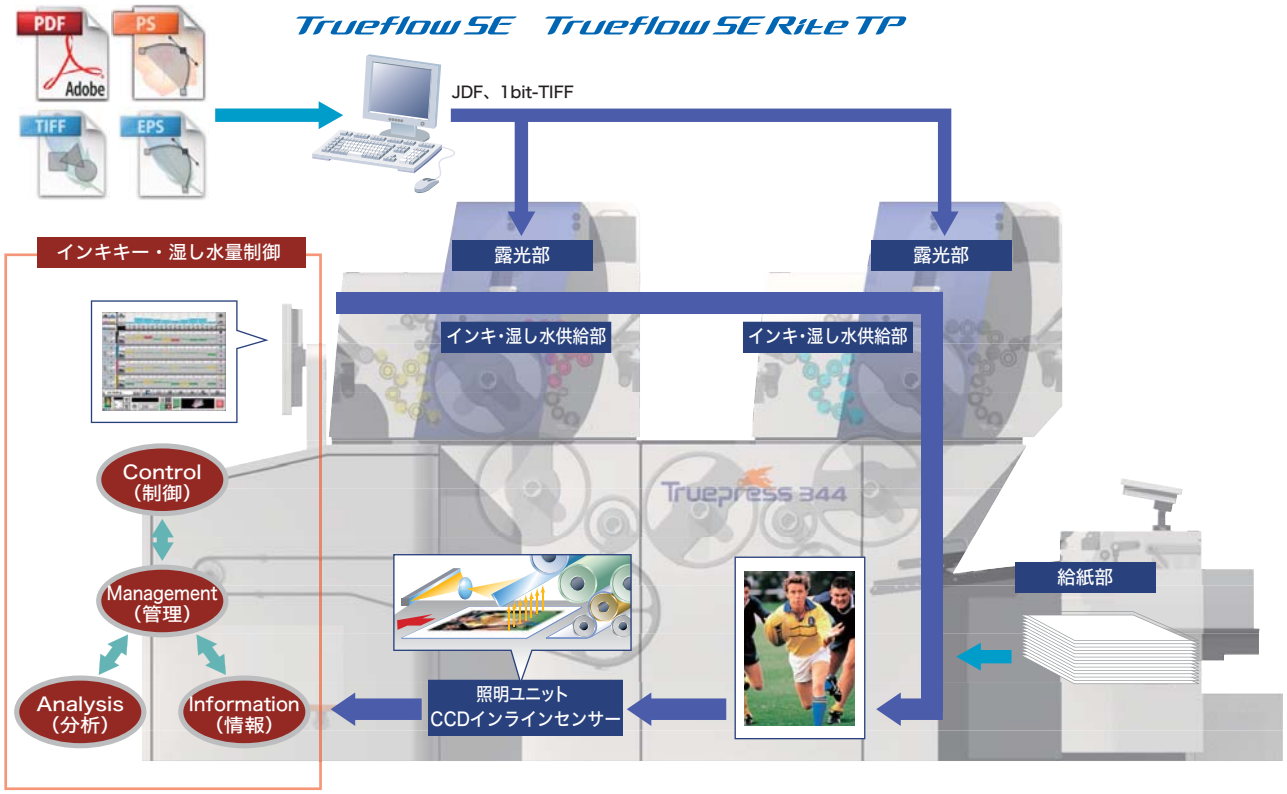


4 情報を基にインキキーと湿し水量を自動コントロール



5 最適なインキ量・湿し水量にコントロールされます

TrueFit Advanceの仕組み



TrueFit Advanceがオペレーターをアシスト

トゥループレス 344は、従来のオフセット印刷機やデジタル印刷機のように、オペレーターが印刷物を抜き取り、インキ濃度を管理・調整する必要がありません。印刷品質管理システムTrueFit Advanceが、印刷中の印刷物全体をCCDインラインセンサーで読み取り、インキキーと湿し水量を自動調整しますので、オペレーターの負担を軽減し、導入後即戦力として活躍します。

刷り出し時間の短縮

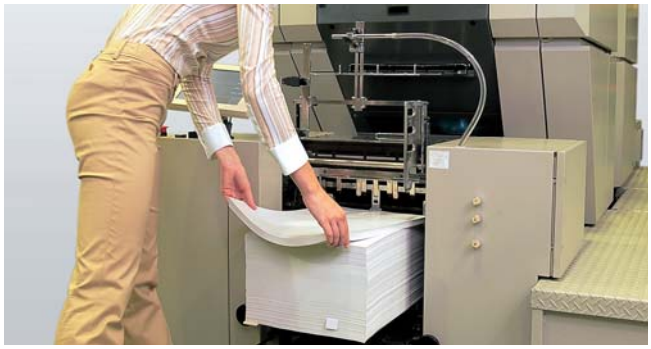
Truefit Advanceは目標濃度と現状濃度の差をリアルタイムに比較して、最適なタイミングでインキキーをコントロールするので、従来の水有り印刷機に見られる印刷の立ち上がりロスを軽減します。

デジタル管理で印刷品質を安定化

TrueFit Advanceが印刷物の濃度や、湿し水の状態をリアルタイムに分析し、インキ濃度を数値管理することにより、印刷物の品質を一定に保つことができ、印刷機の安定稼動と品質維持をサポートします。また、印刷管理情報をデータベース化して同一条件を再現し、スムーズに再印刷できます。

印刷スキルの低減

従来のCTPと菊四サイズの印刷機の組み合わせに比べ、専門のスキルを必要とせず、また省力化を実現します。印刷品質はTrueFit Advanceがサポートするため、オペレーションは一人でもOK。給紙自動調整機能の搭載で、さらなるイージーオペレーションを実現します。



絵柄による色濃度管理

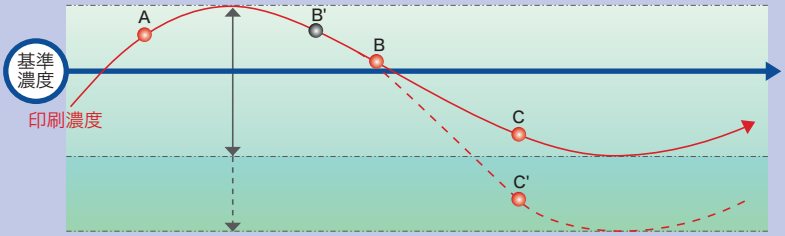
絵柄による色濃度管理は、絵柄上の代表点によって自動で行います。代表点とは、全紙面または各インキキーゾーンの中で、最も視覚的に寄与する色の点を言い、その色管理を十分に行うことで高い印刷品質を得られます。これにより、印刷物の色調管理で重要なグレーや人物の肌色などの色濃度を最適な状態に保つことができます。代表点の抽出はトゥループレス 344が自動で行いますが、特に重要なポイントがあれば、タッチパネルでモニターしながら手動で指示できます。

湿し水量の自動制御

湿し水量についても、TrueFit Advanceが自動でコントロールします。あらかじめオペレータにて設定された最適な湿し水量を維持することで良好な乳化状態を保つため、網点品質が安定。加えて、適正水量による短い乾燥時間を実現します。

リアルタイムインキコントロール

■従来のインキ濃度管理



印刷中、オペレーターが**A**、**B**、**C**のタイミングで用紙を抜き取ります。印刷濃度を測定し、基準濃度と比較した場合、

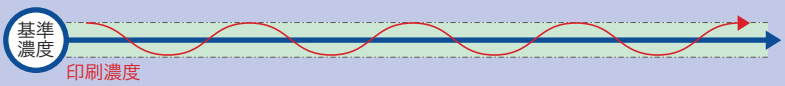
Aは、高めなので濃度をダウン

Bは、基準濃度

Cは、低めなので濃度アップ

という具合に、インキコントロールを行います。
しかし、抜き取り用紙の測定では濃度変化の傾向まで把握することはできません。もし**B'**のタイミングで用紙を抜き取って測定した場合、濃度は下がる傾向にあるにもかかわらず、更に濃度を下げるコントロールを行ってしまい、濃度は**C'**まで下がり過ぎてしまうことになります。

■TrueFit Advanceのインキ濃度管理



TrueFit Advanceは、オペレーターの経験や技術を頼りにした濃度測定とは異なり、リアルタイムにインキと湿し水量をモニタリング。最適なタイミングで操作内容を判断することができ、高い精度の印刷濃度コントロールを可能にします。

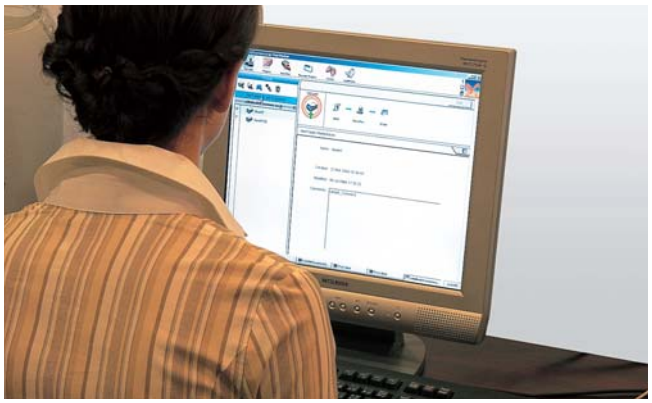
次代を見据えた安全で効率的なデジタル・ワークフロー

入稿は安心の1bit-TIFF

トゥループレス 344への入稿データは、汎用性と保証性の高い1bit-TIFFの画像データです。CMYKに分版された網掛け済みの2 値データを受け取ることにより、あらかじめフロント側で確認した文字や画像の品質をそのまま印刷に反映できます。

信頼のTrueflow SEに対応

従来よりCTPワークフローでご好評をいただいているTrueflow最新バージョンのTrueflow SEに対応しています。JDFや最新のPDFの取り扱いが可能となるほか、1bit-TIFFとJDFを出力できますので、トゥループレス 344のワークフローを構築する際に最適なRIPです。また、Truepress344専用RIPとしてTrueflow SE Rite TPもラインアップしています。



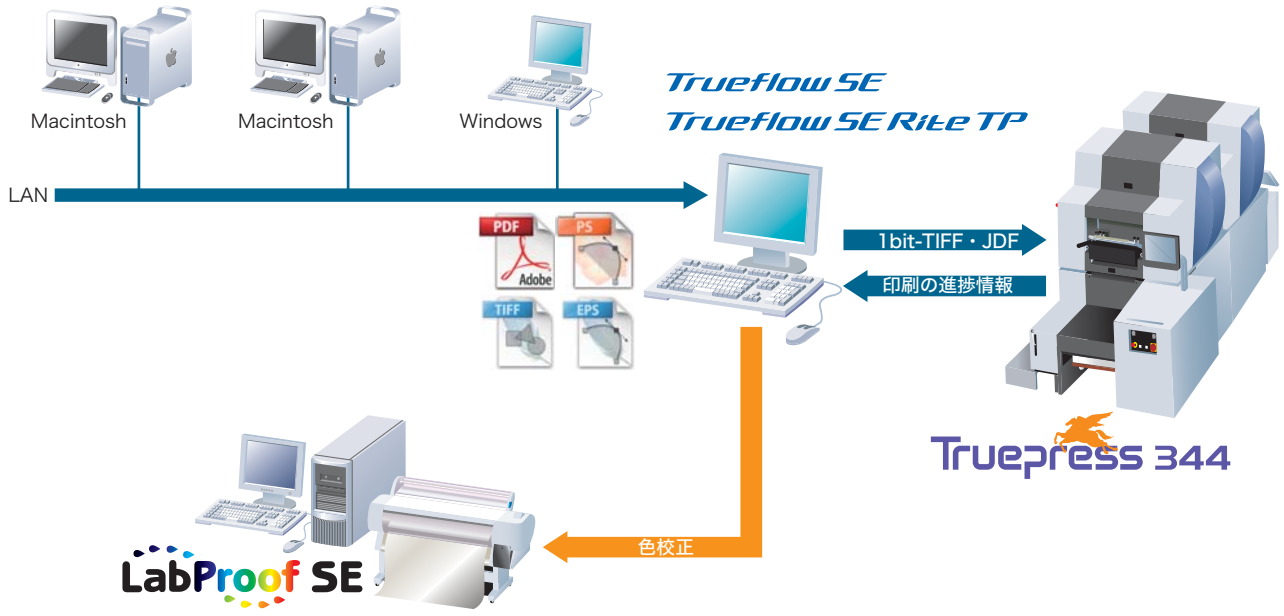
JDFによる効率アップ

印刷機の設定や印刷に関わる各工程に事前に作業指示情報を持たせることができる、電子指示フォーマットJDFに対応。トゥループレス 344では、絵柄から割り出した絵柄情報をJDFデータで受け取ることで、印刷準備時間の短縮と損紙の軽減を実現しました。

高品位印刷Fairdot 2に対応

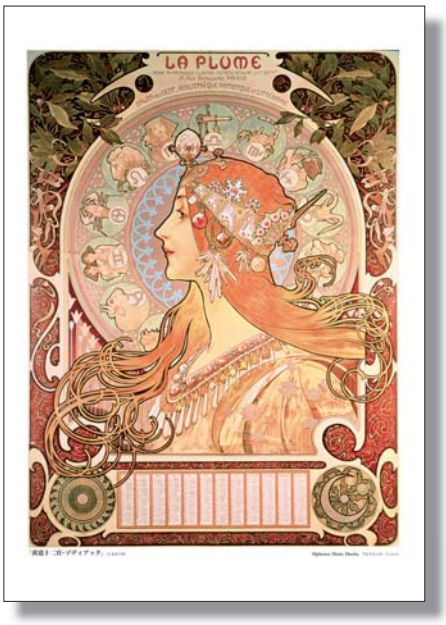
FMスクリーニングとAMスクリーニングの長所をハイブリッドした革新的な網点技術Fairdot 2（フェアドット2）に対応しています。従来のオフセット印刷でしか得られなかった高品位印刷がトゥループレス 344で可能となりました。

Trueflow SEをコアにしたデジタルワークフロー



トゥループレス 344が拓くビジネス展開の限りない未来

CD ジャケット



美術印刷

チケット

旅行案内リーフレット

販促資料（代理店向けパンフレット）

ダイレクトメール

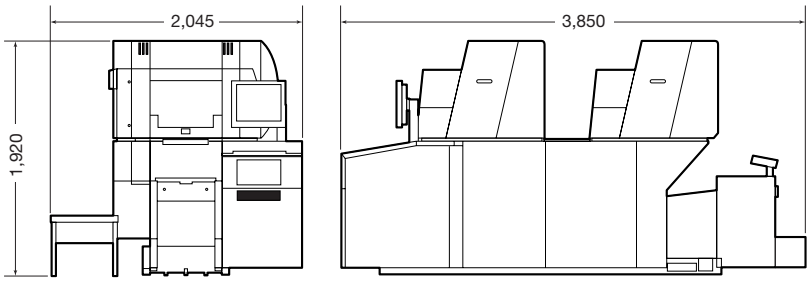
ポストカード

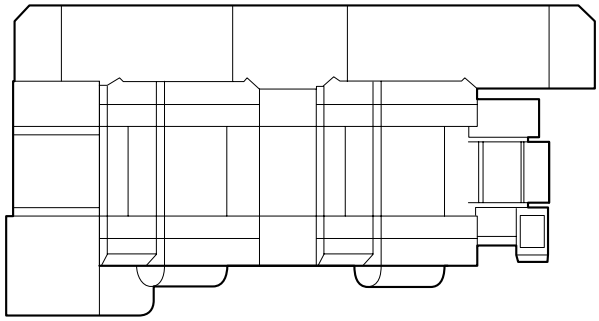
多品種・短サイクル・小ロット化の流れにジャストフィット

トゥループレス 344は、一台で製版から印刷までをデジタル処理する、コストパフォーマンスに優れたオフセット印刷機。デジタルならではの数々のアドバンテージにより、様々な目的、用途に柔軟に対応します。たとえば、ダイレクトメールからCD・DVDジャケット、チケット、リーフレット、カタログ、美術印刷などオールマイティに活躍。従来のオフセット印刷と同等の水有りによる優れた印刷品質、瞬発力とハイスピードによる高速生産、幅広い要望に対応できるフレキシビリティで、お客様の多種多彩なニーズに応え、ご満足いただける結果を提供します。

多品種・短サイクル・小ロット化が進む今日の流れを的確に捉えたトゥループレス 344。印刷会社、製版会社、プリントショップはもとより、大学や官公庁、企業においても、新しいビジネス展開や今後の営業展開、事業活性化の頼れるパートナーとして、その能力をフルに発揮します。

■概要図(単位：mm)





レイアウト用縮図（縮尺：1／50）

■Truepress 344（TP344N) 仕様

光　　学　　系：MALD(マルチアレイレーザーダイオード方式)
分　　解　　能：2,400 dpi
感　光　材　料：プロセスレスサーマルプレート
方　　式：水有りオフセット方式
印 刷 サ イ ズ：最大絵柄有効　330×460mm
用 紙 サ イ ズ※1：340×470～90×148mm(封筒印刷可)
　厚さ0.05～0.4mm
印 刷 ス ピ ー ド：最高7,000枚／時
自 動 化 機 構：インキコントロール、
　印刷品質管理システム(TrueFit Advance)、
　湿し水制御、自動給排版、
　ブランケット洗浄、インキローラー洗浄、
　水着けローラー洗浄、用紙プリセット
機 械 寸 法※2：2,045×3,850×1,920 mm
(幅×奥行×高さ)
質　　量：4,960 kg
電　　源：3相　200～220V　30A
　単相　100～240V　6A
　単相　200～240V　7A
電 源 容 量：8 kW
発　　熱　　量：30,000 kJ（7,200 kcal）
オ プ シ ョ ン：水循環装置（必須オプション）、
　水中間タンク（必須オプション）、
　RIP（Trueflow SE Rite TP、PCハード）、
　コンプレッサ、両押し針装置、
　IR乾燥装置

※1. 要求される印刷条件、環境、ご使用になるインキや用紙の種類などにより異なる場合があります。
※2. オプション設置とメンテナンスのため、機械周辺に1,000mm、高さ方向に400mmのスペースが必要です。

SCREEN MEDIA TECHNOLOGY

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル
http://www.mtjn.co.jp/

東 京 支 店／03(3237)3111(代) 大 阪 支 店／06(6268)6600(代) 名 古 屋 支 店／052(218)6400(代)
福 岡 支 店／092(436)7081(代) 北海道営業所／011(726)0707(代) 東 北 営 業 所／022(224)1741(代)
新 潟 営 業 所／025(241)0112(代) 静 岡 営 業 所／054(281)0955(代) 長 野 営 業 所／026(224)5770(代)
金 沢 営 業 所／076(292)2345(代) 京 都 営 業 所／075(671)1145(代) 中 国 営 業 所／082(264)6451(代)
四 国 営 業 所／087(837)8151(代)

大日本スクリーン製造株式会社　メディアテクノロジーカンパニー

〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目
http://www.screen.co.jp/

※本カタログは、弊社の Fairdot 2 で印刷しています。
※本カタログは、弊社の千都フォントを使用しています。
※本カタログの各商品名は各社の商標・登録商標です。
※本カタログの仕様ならびに商品デザインは改良のため予告なしに変更されることがあります。
※本カタログに掲載している商品は、日本国内仕様です。

⚠注意　ご使用の前には、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

No.113-025　2008年2月発行　020FSI(R3-8)